

微分方程式に含まれる y の導関数の最大の次数 ($y^{(n)}$ の n の最大値) を階数という。

☞薬学では、使う微分方程式の多くは 2 階までなので、

y' を含むと 階微分方程式、

y'' を含むと 階微分方程式、と覚えておけば十分である。

【問】 次の微分方程式の階数を答えよ。

(1) $x^3y + y'' \sin x - y^5 = y$

(2) $y'x^3 - \log x = 3y''$

(3) $y' = f(x) \cdot g(y)$

薬学で使うおもな微分方程式	{	変数分離形	⇒	0 次 - 2 次反応
		1 階線形微分方程式		
		2 階線形微分方程式	⇒	逐次反応

✪ 化学薬品の反応速度

薬品が反応する速度を反応速度といい濃度 C の時間変化 (時間で微分) で表される。ある反応 $A \rightarrow B$ において A の濃度を C とすると、反応速度は

$$v = -\frac{dC_A}{dt}$$

と表される。(A が減少して B が作られているので - がつく) 反応速度 v が A の濃度 C の n 乗に比例するとき、 n 次反応という。

0 次反応	$v = -\frac{dC}{dt} = kC^0 = k$
1 次反応	$v = -\frac{dC}{dt} = kC^1$
2 次反応	$v = -\frac{dC}{dt} = kC^2$

【変数分離形】

$$\boxed{y \text{ の式}} \frac{dy}{dx} = \boxed{x \text{ の式}} \quad \text{または} \quad \boxed{y \text{ の式}} dy = \boxed{x \text{ の式}} dx$$

【例題 87】 $y' = Ay^2$ ($A \neq 0$ 定数) を

$$\boxed{y \text{ の式}} dy = \boxed{x \text{ の式}} dx \quad \text{で表すと,} \quad \boxed{\phantom{y \text{ の式}}} dy = \boxed{\phantom{x \text{ の式}}} dx.$$

ただし, 分母は 0 でないので,

積分して,

$$\int \left(\boxed{\phantom{y \text{ の式}}} \right) dy = \int \boxed{\phantom{x \text{ の式}}} dx$$

$$\boxed{\phantom{y \text{ の式}}} = \boxed{\phantom{x \text{ の式}}}$$

$$\boxed{\phantom{y \text{ の式}}} = \boxed{\phantom{x \text{ の式}}}$$

$$y = \boxed{\phantom{x \text{ の式}}}$$

でないとき

と より解は

となる.

【例題 88】 $(x - 1)\frac{dy}{dx} + (y - 1) = 0$ を

y の式 $dy =$ x の式 dx で表すと, $\square dy = \square dx$.

ただし, 分母は 0 でないので,

積分して, $\int \left(\square \right) dy = \int \square dx$

$\square = \square$

$\square = \square$

$\square = \square$

$\square = \square$

$\square = \square$

よって,

でないとき,

と より解は,

となる.

微分方程式の解は $y = f(x)$ の形でなくてよい. 円の方程式 $x^2 + y^2 = r^2$ を $y = f(x)$ と表さないのと同じです.

$\log y =$ がでてきたとき, $\log e = 1$ に注意して
 $\log y =$ $\times \log e$ と変形すれば, $\log y = \log e$ となる.
 したがって, $y =$ である.

1 階線形微分方程式

$$y' + p(x)y = q(x)$$

の一般解は,

$$y = e^{-\int p(x) dx} \left\{ \int e^{\int p(x) dx} q(x) dx + C \right\} \quad (C \text{ は任意定数})$$

となる.

【例題 92】(1) $y' + xy = 3x$ y' の係数が 1 に注意.

$$p(x) = \text{, } q(x) = \text{ より}$$

$$\int p(x) dx = \text{ .}$$

$$e^{-\int p(x) dx} = \text{, } e^{\int p(x) dx} q(x) = \text{ より}$$

$$\int e^{\int p(x) dx} q(x) dx = \text{} = \text{ .}$$

$$\text{よって, } y = \text{}$$

$$= \text{ .}$$